

令和3年度津山洋学資料館冬季企画展

生誕二〇〇〇年記念

宇田川興斎

— 宇田川榕菴の後継者として
幕末から明治維新に
外交・医療・教育に尽力した
洋学者 宇田川興斎の生涯 —



令和3年

令和4年

会 期：11月27日(土)～2月20日(日)

開館時間：9時～17時(入館は16時30分まで)

休 館 日：月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日、
年未年始(12/29～1/3)

会 場：津山洋学資料館 企画展示室

〒708-0833 岡山県津山市西新町5番地

TEL 0868-23-3324 FAX 0868-23-9864

津山洋学資料館
TSUYAMA ARCHIVES OF WESTERN LEARNING



生誕200年記念 宇田川興齋



宇田川興齋の屋敷跡(手前の立木の右あたり)〈津山市北町〉



宇田川興齋^{うだわがこうさい}は1821(文政4)年に大垣(現在の岐阜県)の医師 飯沼慾齋^{いぬまよくさい}の三男として生まれました。江戸へ遊学して、津山藩医 宇田川榕菴^{ようあん}に学び、その才能を認められて24歳で榕菴の養子となります。榕菴の没後、家督を継いで藩医として天然痘予防の牛痘種痘や藩主夫人の乳がん治療などに努めたほか、幕府の密書和解御用に出役して、幕末のアメリカやロシアとの交渉に携わるなど、洋学者として幅広い活躍をしました。

今年、生誕200年を迎えるのを記念して、興齋の生涯と業績を紹介します。

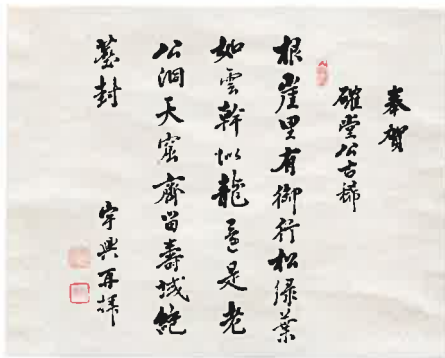
興齋が刊行した書籍



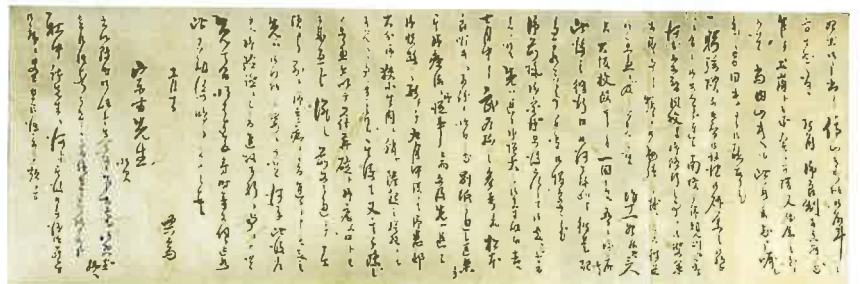
『英吉利文典』宇田川興齋 翻刻
1857(安政4)年刊(仁木家資料)



『萬寶新書』宇田川興齋 訳
1860(万延元)年間3月刊



宇田川興齋書幅(部分)
(1883(明治16)年)



久原宗甫(洪哉)宛て宇田川興齋書簡(部分) 年未詳 11月10日

- 開館時間/9:00~17:00(入館は16:30まで)
- 休館日/月曜日(祝日の場合はその翌日) 祝日の翌日
(会期中の休館日:11/29、12/6・13・20・27・29~31、
R4.1/1~3・11・12・17・24・31、2/7・14・15)
- 入館料/一般300円、65歳以上・高校・大学生200円
(常設展示と共通・30名以上の団体は2割引)



津山洋学資料館
TSUYAMA ARCHIVES OF WESTERN LEARNING

〒708-0833 岡山県津山市西新町5
TEL:0868-23-3324 FAX:0868-23-9864
URL: <http://www.tsuyama-yougaku.jp>
e-mail: yougaku@city.tsuyama.lg.jp



■ 交通のご案内

- ・JR津山駅から東循環ごんごバス南廻り線で12分、西新町下車徒歩2分
- ・中国自動車道 津山ICから車で15分・院庄ICから車で20分
- ・資料館前に駐車場10台